

消防団だより

第34号

さかえ

発行
栄消防団
広報委員会
(栄消防署内)
電話045-892-0119

航空消防隊との連携訓練



令和3年12月20日、飛行場外離着陸場に指定されている金井公園において、大規模災害時に重篤な負傷者を市外の医療機関へ搬送することを想定し、横浜消防のヘリコプターによる離着陸訓練が行われました。

栄消防団は、離着陸時の砂ぼこり飛散防止のための散水活動と安全管理を担当しました。



消防地区本部運営訓練

令和3年6月20日に風水害対策、11月26日に震災対策の消防地区本部運営訓練が実施されました。
普段目にする事のない消防地区本部と器具置場での様子を少しだけ紹介いたします。

署員で検討し団本部へ指示 団本部が指示を受け各分団本部へ詳細を伝達



分団本部は団本部の指示を整理し各班へ連絡 各班は分団本部指示を受け出動



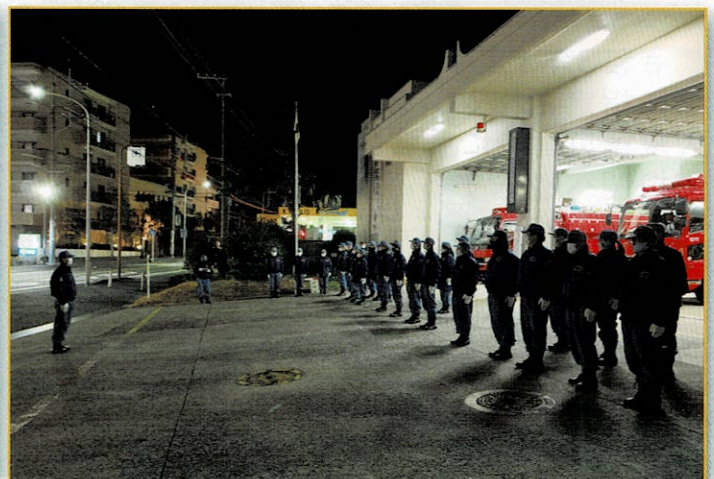
年末年始消防特別警戒



昨年末の令和3年12月20日から令和4年1月4日までの間、栄消防団は恒例の年末年始消防特別警戒を実施しました。

積載車で夜間の巡回を行い、夜遅くまで器具置場にて待機し、近隣住民が安心して年の瀬を迎えられる様に、職務を遂行しました。

師走の時期に招集に応じて頂いた団員の皆様、
大変お疲れ様でした。



1/26 「文化財防火デー」



毎年1月26日は、「文化財防火デー」です。文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいて制定されています。

栄区ではこの文化財防火デーにちなみ、令和4年1月26日に鍛冶ヶ谷の本郷ふじやま公園、30日に金井町の玉泉寺で消防訓練が実施されました。



栄区消防出初式



令和4年1月8日、本郷台の神奈川県立地球市民かながわプラザにて栄区消防出初式が行われました。蔓延するコロナに対応するため、人数を減らし、副班長以上の参加となりました。しかし、表彰された団員達の誇らしげな顔は例年と変わりありませんでした。

出初式のハイライトは、事前に撮影された一斉放水の動画です。初めて見る動画は、上手く編集されていることもあり非常に迫力のあるものでした。



令和3年11月14日の日曜日、消防団による一斉放水が行なわれました。本来は出初式で披露されるものですが、コロナ対策により放水の映像を流すことが決まり、この日撮影が行われました。

栄消防団全4分団が集まり、黒字にオレンジのラインが入った新しい防火服に身を包み、実際の火災を想定しポンプの設置からホースの展開まで行われ、最後は天高く放水が行われました。放水による水煙に虹がかかり、見学に来ていた一般の方からも歓声が上がりました。

一斉放水の動画は、Youtubeにもアップされていますので、誰でも閲覧することができます。



<https://www.youtube.com/watch?v=L6U6B5TNkAk>





消防団活動に伴う報告等におけるデジタル化



令和3年9月15日に「消防団活動に伴う報告等におけるデジタル化」に係る説明会が栄消防署にて感染防止策を徹底したうえで開催されました。

これは消防団活動のデジタル化の一環として、現状の紙ベースで行われている活動記録や点検結果報告をスマートフォンアプリを導入することにより、消防署・消防団、双方の事務負担を軽減することを目的としています。

消防団活動もデジタル化に取り組むことで、コロナ禍での大人数での会議開催や人と人との接触を回避する手段として有効だと感じました。



**消防団員
募集中!!**

新入団員へアンケート

令和3年度は24名の方々为荣消防団の仲間になりました。

- ① 消防団にはいったきっかけ
- ② 活動に参加してみた感想



E.Hさん

- ① 引っ越してきたばかりなので、地域の皆さんと仲良くなりたいと思ったので。
- ② 放水訓練などは消防団に入らないと経験できないのでとても楽しいです。夏のボート訓練、心肺蘇生訓練は今から楽しみにしています。

S.Kさん

- ① 野球、ゴルフ、スキーなど普段からからだを動かすことが好きなので、自分に向いていると思いました。
- ② 最初に参加した団合同訓練の時、防火水槽を探して公園内を走りまわり、あたふたしてしまったので、もっと若いうちから入団しておけばよかったと思いました。

T.Hさん

- ① 自分が育った町に貢献できればと思い、また家族に自慢できると思ったので。
- ② 同級生との久しぶりの再会があり嬉しかったです。入団してみてもはじめて消防団のことが理解できました。活動している団員は年配者が多いと思いましたが、年配の人がこれだけ頑張っておられるので、自分ももっと頑張らねばと思いました。若い人たちがもっと増えれば良いと思います。

M.Iさん

- ① 常日頃から、消防団の重要性と町内との連携が大事だと感じています。高齢化がすすんでいるなかで、消防団の活動を通してまちを活性化し、より住みやすいまちづくりを目指してみたいと思ったので。
- ② 残念ながらまだ活動に参加できておらず、今後は積極的に活動していきたいです。

R.Kさん

- ① 地域活動に参加したく、駅・図書館などの案内を見かけて入団しました。
- ② 入団前に訓練を見学しました。器具や設備の扱いに慣れるのは大変そうですが、有事の際に地域の力となれるよう頑張ります！

Y.Wさん

- ① 身内や知り合いが団員でいたところ、先輩からさそわれたので入団しました。
- ② アナログ的な事が多いので、もっとデジタルを取り入れれば良いと思いました。

R.Nさん

- ① 大学生の時に消防団に所属していたこともあり、再び地域の役に立ちたいと思いました。
- ② まだ活動に参加できていませんが、今後は積極的に活動に参加したいです。



消防団員募集問合せ先：栄消防署 総務・予防課 消防団係 ☎ 045-892-0119